

埼玉青少年の意識と行動調査

1 調査の目的

青少年の生活実態、価値観、満足度などを年齢段階ごとに調査し、過去の調査結果との比較分析を行うことにより、現在の青少年の意識と行動の変化を把握するとともに、青少年行政の基本的かつ総合的な施策の樹立を図るための基礎資料とする。

2 調査実施の概要

(1) 調査領域

埼玉県全域

(2) 調査対象者

① 小5～中3及びその保護者

※4月1日時点で10歳から14歳及びその保護者

② 15歳～30歳

※4月1日時点で15歳から30歳

(3) 調査対象サンプル数

① 1,200人(児童・生徒、保護者計2,400人)

② 1,200人

(4) 調査方法

郵送留置・郵送回収

(5) 調査時点

平成23年6月1日(予定)

3 最近の調査実績

平成10年度「小5～中3及びその保護者」を対象とした調査

平成11年度「15歳～24歳」を対象とした調査

平成13年度「小5～中3及びその保護者」「15歳～24歳」を対象とした調査

平成18年度「小5～中3及びその保護者」「15歳～24歳」を対象とした調査

4 今後のスケジュール

4月～5月	契約事前準備(県民生活部契約業者等選定委員会など)
6月1日	調査
7月～8月	集計・分析
9月	報告書の作成
10月	調査結果の公表